



第2820地区

SHIMODATE ROTARY CLUB WEEKLY REPORT 2009~2010

下館ロータリークラブ会報



2009年11月18日 2154号 (2009.11/4・11/8例会報告)



蝦蛄菜サボテン (しゃこばサボテン)

- 会長 奥沢 裕二 幹事 諏訪哲也
- 例会場 ダイヤモンドホール
筑西市玉戸1053-4 TEL 0296-28-8511 FAX 0296-28-8533
※欠席の場合は午前10時までに連絡願います。(食事の無駄を発生させない)
- 例会日時 水曜日 12:30~13:30
- ホームページ <http://www.shimodate-rc.gr.jp/>
- クラブ会報委員会 委員長 小島ゆり
委員 正根寺幸雄・堀江清彦

11月18日のプログラム プログラム委員会 渡辺進 委員長

1. 点鐘・開会	2. ロータリーソング	3. お客様紹介	4. 会長挨拶 (奥沢会長)	5. 食事
6. 委員会報告	7. スマイルBOX報告	8. 卓話 新世代奉仕委員長 溝口明洋会員 テーマ: 「落語の楽しみ方 笑う門には福きたる！」		
9. 点鐘・閉会				

出席報告 出席委員会 根岸隆男 委員長

例会日	会員数	出席	欠席	病欠	免除
11月4日	51	38	11	2	5

会長挨拶 (11/4) 奥沢裕二 会長

先週、下館国際交流友の会外国人のための日本語教室第34期開講式に出席して来ました。入会10名。進級3クラス64名です。皆若々しく、明るそうな生徒さんばかりでした。会員の奥様方も教師として活躍されています。素晴らしいことだと思います。

本日は、第一例会で四つのテストを唱和いたしました。皆さんは何を考えて歌われましたか。ロバクですか、義理的ですか？ 真実、公平、友情、皆の為、その通りです。一般社会生活、自分の職業に生かしたいし、先だって職業奉仕の卓話にも語られていました。私はこれにもう一つ唱和した後に反省「これでいいのか自分は」を付け加えています。するとさぼれませんし、手抜きできません。どうぞ自分なりにプラスワン加えたテストとして考えてみてはいかがでしょうか？

理事会・幹事報告 諏訪哲也 幹事

理事会報告

- 12月プログラムの承認
- RI会長賞申請事項についてエントリーを承認
- 対外事業の見直しと今後の方向性について（継続審議）
- 50周年記念事業完成式典ネパール訪問の案内を承認
- 理事会開催予定一部変更を承認
 - ・第6回理事会2009.12.1（火）→場所を“やまき”に変更
 - ・第7回理事会2010.1.12（火）→期日を2009.1.8（金）に変更
- ロータリー財団地区補助金申請を承認
- 家族親睦忘年会の企画を承認
- 2010年初例会は“夜の例会”を行うことを承認（2010.1.6（火））
- 筑西市ユネスコ協会主催絵画展後援をすることで承認（後援料10,000円）

幹事報告

- 下館RAC30周年記念式典の案内が届いています。
・2009.11.15（日）10:00～13:00 ダイヤモンドホール
- 第2回会長・幹事会開催の案内が届いています。
- 第34期日本語教室開講式に奥沢会長、諏訪幹事、早瀬副幹事が出席しました。2009.10.27（火）
- 地区クラブ会員組織委員会より退会クラブ会員の年齢調査依頼がメールで来ましたので、返信致しました。
- ガバナー事務所よりフィリピン台風災害義援金のお願いが届きました。

委員会報告

【50周年記念実行委員会 友好クラブ 委員長 新井利平会員】

50周年記念事業としてネパール国の首都カトマンズ近郊の3つの小学校に於いて、子供達に毎日安全な飲料水をプレゼントする浄水設備の設置をすすめております。この設備の完成にあわせ設備の引渡しと本年度の「この指とまれプロジェクト」である学用品の贈呈が行われる式典への参加とネパール観光をセットにして下記のとおり旅行を計画しておりますので多数の会員の参加をお願い申し上げます。

1. 予定旅行期間 平成22年2月3週中頃出発 5日～6日間
2. 行き先 ネパール国
3. 旅費 22～24万円（過去2回の実績）
4. 旅行取扱 日本旅行（参加希望受付後説明会を開きます）
5. 申込先 友好クラブ委員会 委員長 新井利平

【ローターアクト 委員長 羽田節子会員】

下館ローターアクトクラブでは今年度創立30周年を記念して下記の日程にて30周年記念式典を開催させて頂くことになりました。つきましては、ご多忙の折とは存じますが、下館ローターアクトクラブメンバー一同皆様方のお越しを心よりお待ち申し上げます。

1. 日時 平成21年11月15日（日）
10時：登録開始 10時35分：式典開始 11時55分：式典終了 12時：懇親会 13時：懇親会終了
2. 場所 ダイヤモンドホール

スマイルBOX スマイルBOX委員会 須藤義定 委員

加藤昌美・三代徳夫

11月はロータリー財団月間です。ご協力の程宜しくお願い致します。

大林 稔 加藤財団委員長の卓話を楽しみにしておます。

小葉 拓巳 加藤さんの卓話を楽しみにしています。

日向野 陽 加藤さんの卓話を楽しみにしています。

白井 信行 加藤さん わかるように話して下さい。がんばって下さい。

プログラム委員会 渡辺進・早川誠二

加藤委員長の卓話を楽しみにしていました。

溝口 明洋 この度、念願だった下館落語会を旗揚げすることになりました。第1回の旗揚げ公演は12月12日土曜日を予定しています。詳しい事は次回の卓話の時にお話したいと思います。会費は年300万円と大変お安くなっておりますので、気軽に参加して頂ければと思います。

羽田 節子

11/5 NHK 3チャンネル 知る楽 に娘由美子が出ます。見て下さい。夜 10:25分より

小林 一彦

先月10月15日に開催されたました下館RC第170回ゴルフコンペにおいて、久しぶりに優勝させて頂きました。同伴者の百目鬼さん、根岸のお陰です。ありがとうございます。又親睦委員会の皆様お世話になりました。

パートナー誕生

加藤昌美・小林一彦

結婚記念

早川誠二・鈴木光則

本人誕生

瀧田昌甫・永盛武・星野英夫・溝口明洋
細谷貢・正根寺幸雄・渡辺進

本日(11/4)の合計67,000円 / 累計615,000円

メイクアップ 出席委員会 根岸隆男 委員長

- ・10/22 下館ローターアクトクラブ
小林一彦・溝口明洋
- ・10/24 ローターアクト30周年事業
大林稔・早瀬浩一・鈴木光則
- ・10/25 ローターアクト会長幹事会
鈴木光則
- ・10/27 第34回日本語教室開講式
奥沢裕二・諏訪哲也・早瀬浩一

卓話 ロータリー財団委員長 加藤昌美 会員

ロータリー財団月間に因んで

11月はロータリー財団月間です。本日より募金活動をさせて戴きます。金額の多募ではなく多くの会員の協力を心よりお願い致します。ロータリー財団の標語は「世界で良い事をしよう」です。

1917年アーチ・C・クラフが「世界的な規模で慈善教育その他は社会奉仕の部門でより良い事をする為に基金をつくらう」と提案、1928年国際大会でロータリー財団と名づけられ誕生しました。

今年度の地区目標寄付額は下記の通りです。

1. 年次寄付 110ドル/人以上
2. ポリオ資金 50ドル/人
3. 1クラブ1名の新ベネファクターの誕生です

ベネファクターと言うのは、恒久基金と言われ元金を使わない基金で最低1,000ドル寄付者の事です。分割も可能です。使途を決めずに寄付する年次寄付の1,000ドルはポールハリスフェローと言われます。集めた年次寄付は3年後に50%地区に戻されます。いわゆるDDFと言われる地区財団活動資金です。教育プログラムを初め、地元地域でのプロジェクトに使用出来ます。残りの50%は国際奉仕活動を支援する為の国際財団活動資金(WF)に充てられます。

財団のプログラムには次の3つがあります。

- ・人道的プログラム
これは地区補助金、マッチンググラント、3H補助金です。これに約27%が当てられているそうです。
- ・教育プログラム
これは国際親善奨学生プログラム、研究グループ交換(GSE)、世界フェロシップ(世界平和奨学金)です。これに約12%です。
- ・ポリオプラスプログラム
ワクチン購入やボランティア活動資金です。ポリオには小児マヒですが、ウィルス性疾患であり口から体内に侵入し、のどや腸で繁殖し脊髄の神経を侵す病気です。これに52%の資金が投入されています。

クラブで募金された資金は財団銀行に預けておくクラブ活動資金です。預けた資金はクラブが財団プログラムを通じて地域社会及び国際社会に奉仕する財源です。クラブにはこの財源を活用する債務と義務があります。

今年度私共下館ロータリークラブは創立50周年を迎えます。そして記念事業としてネパールとのマッチンググラントでネパール国の3つの小学校に浄水設備を設置する事になりました。いわゆる水保全整備協力事業です。マッチンググラントとは、ロータリークラブと地区が他国のロータリアンと協力して国際的な人道的プログラムを遂行する事を援助する事です。RF(国際財団活動資金)+2820地区、3292地区のDDF(知久財団活動資金)+下館RCとカスタマダップRCの資金合計49,500ドルを提供致しました。当クラブのキャッシュは、10,000ドルで49,500ドルの水保全と言う大きな事業をする事が出来た訳です。これは、新井和雄会員の財団に対する豊富な知識と熱意が実を結んだものです。

教育的プログラムでは、国際親善奨学生を活用し、当地下館からは世界的なオペラ歌手となりました中丸三千絵さんを送り出した経緯があります。又元高等弁務官 緒方貞子さん、来年3月日本人で初めての女性宇宙士となる予定の 山崎直子さんもこの奨学金で大成した人達です。

ところで、ロータリー財団が実施したプログラムで最大の成果はポリオプラスプログラムです。1985年に開始されたポリオプラスプログラムは2008年には、ナイジェリア、インド、パキスタン、アフガニスタンの4ヶ国となっています。ポリオプラスは国際ロータリーの特別プログラムであり、撲滅の証明が達成されるまでほかの全てのプログラムに優先される事となっています。2007年11月マイクロソフト社のビル&メリнда。ゲイツ財団からロータリーも同額を募金する事を条件で1億ドルの寄付を受けました。更に2009年国際協議会の席で2億5,500万ドル寄付を宣言しました。これを受けてロータリーもそれまでの1億ドルチャレンジを2億ドルチャレンジと銘打って2012年6月30日までの資金を調達して行く事になりました。昨年まで1人30ドル寄付が50ドル寄付となり3年間継続します。

次に地区補助金ですが、DDF資金の中、本年度の地区補助金は31,000ドルです。地区補助金は、地区内クラブの奉仕活動又は人道的活動をする事を目的としています。1つのプログラムで2,000ドルが上限です。

当クラブの最近の活用状況では、昨年度環境問題を取り上げ、地球温暖化対策の講演会とコンサート実施、800名位の地域住民が参加されました。これに対し1,500ドルの補助金を戴きました。

そして、本年度は小貝川の水質保全を考える環境整備とクリーン作戦のプログラムで母子島遊水池の桜樹木の剪定と除草、そしてゴミ拾い活動で申請を致しました。環境委員会が担当ですが、この遊水池は当クラブが植樹した桜の名所であり市民の憩いの場でもあります。当クラブに取って欠かせない活動になっています。実施当日には総ての会員が参加して気持ちの良い汗を流そうではありませんか。いずれに致しましても財団に寄付されたお金がマッチンググラント、或いは地区補助金の活動を通じて我がクラブでも大いなる奉仕がされている事に誇りを感じます。ご理解を戴きご寄付の方も宜しくお願い致します。

会長挨拶 (11/8)

奥沢裕二 会長

会員の皆さん、そして奥様方よろそロータリー家族親睦紅葉狩りにご参加くださりましてありがとうございます。本日の目的は、ここ茶力経ヶ坂において紅葉と食事を手段にロータリー奉仕の理想に参加意識を持っていただくことなのです。ロータリー活動は、ロータリアン一人では何もできません。ご家族のご理解とご支援があってこそ、日本で9万2千、世界で120万人の会員が「私たちは人類を救うために活動をします」を合言葉に週一回一時間奉仕活動に専念し成り立っているのです。世界平和を目指した寄付行為、地域社会に奉仕活動のために出かけることが多々あります。どうぞそういう時は「また？」とは言わないでご主人の背中を支え押してあげてください。会費にしてもご理解ください。会費の約半分弱は昼食代、残りは育成費、大会費、会議費、親睦費でいっぱいです。ロータリアン家族は、見返りを求めません。温かい手をできる範囲で差し伸べてあげましょう。そして共存共栄の喜びが湧き、精神活動生活の豊かな糧が生まれて来ると確信しています。お陰さまで、本年クラブは創立50周年を迎えます。先輩の偉業を繋ぎ、次に送りますが、素晴らしい人道的支援を計画しています。これからも奥様方におかれましては、ロータリアンであるご主人を誇りに思っご支持いただければ幸いです。どうぞ本日は、ごゆっくりとご歓談頂き癒していただきたいと思ひます。

家族親睦グルメ移動例会 模様 (11/8)

